

資 料

奈良県結婚・子育て実態調査

〔結婚されている方へのご質問票〕

ご協力のお願い

初秋の候、あなた様におかれましてはご清祥にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

この調査は、県民の皆さまの結婚や子どもを持つこと、子育てに対する意識や実態等を把握し、奈良県において子どもを生み育てやすい環境づくりを進める取組を検討するための基礎資料を得ることを目的に実施いたします。この調査は無作為抽出により実施しておりますが、このたび、あなた様を調査対象者として選ばせていただきました。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、本県の今後の子育て支援策を考えるうえで大変重要な調査となりますので、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

ご回答いただいた内容につきましては、上記目的以外に使用することは一切なく、内容が他にもれることは絶対にありません。

どうぞ、安心してありのままをお答えいただきますよう、重ねてお願いいたします。

平成30年9月

奈良県知事 荒井 正吾

[記 入 上 の お 願 い]

- 1 この調査票は、結婚している（届出の有無にかかわらずパートナーがいる）50歳未満の女性または男性の方にご夫婦のことについて答えていただくためのものです。おそれいりませんが、対象となられる方ご自身がご記入ください。対象となられる方がいらっしゃらない場合は回答いただく必要はございません。
- 2 平成30年（2018年）9月1日現在の事実について、ご記入ください。
- 3 回答のしかたは、あてはまる番号に○をつけるものと、必要なことがらを書き込むものがあります。
- 4 回答後の調査票は同封の返信用封筒に入れ、9月到着分は9月24日(月)、10月到着分は10月24日（水）までにご投函下さい。（調査票や封筒には氏名を書かず無記名でお願いします）
- 5 なお、この設問は、全国との調査比較や本県での経年比較を可能とするため、それらの調査と設問の文言を合わせています。そのため、一部なじみにくい表現もありますが、ご理解ください。

お問合せ先 奈良県福祉医療部 ども・女性局 女性活躍推進課
TEL:0742-27-8729

☆婚姻届の提出有無は問いませんが、便宜上女性を「妻」、男性を「夫」と記載しています。夫妻双方のことを聞く質問がありますが、夫妻のどちらか一方がご回答ください。

問1～問2は、すべての方にかがいます。(夫婦双方のことを回答ください)

問1 あなた方ご夫婦のうち、①回答される方に○をつけていただき、ご夫婦双方の②出生年月、③結婚生活を始めた年月および④初再婚の別について、あてはまる番号に○をつけ、下線の欄に数字を記入してください。

夫婦	①回答者	②出生年月	③結婚生活を始めた年月	④初再婚の別
夫	<input type="radio"/>	1. 昭和 2. 平成 _____年____月 3. 西暦	1. 昭和 2. 平成 _____年____月 3. 西暦	1. 初婚 2. 再婚
妻	<input type="radio"/>	1. 昭和 2. 平成 _____年____月 3. 西暦		1. 初婚 2. 再婚

問2 あなたが現在一緒に住んでいる人すべてについて、あてはまる番号すべてに○をつけ、() 内に人数を記入してください。

1. 夫又は妻	5. 妻の母
2. 夫の父	6. 子ども (.....) 人
3. 夫の母	7. その他 (.....) 人
4. 妻の父	(その他を具体的に:)

すべての方にかがいます。

問3 あなた方ご夫婦のお子さん(成人を含む)は現在何人ですか。下記に人数をご記入ください。

全部で (.....) 人 *いない場合は0を記入し、問4へ

問3-1 あなた方ご夫婦のお子さんの誕生の時期を記入してください。里帰り出産をした場合は(県内外は問いません)中央欄に○をつけ、里帰り期間(産後)についてあてはまるものに○をつけてください。(第5子までの記入で結構です)

		里帰り出産	里帰り期間(産後)
第1子	1. 昭和 2. 平成 _____年____月生まれ 3. 西暦	<input type="radio"/>	1. 1ヶ月未満 2. 1～2ヶ月 3. 2ヶ月超
第2子	1. 昭和 2. 平成 _____年____月生まれ 3. 西暦	<input type="radio"/>	1. 1ヶ月未満 2. 1～2ヶ月 3. 2ヶ月超
第3子	1. 昭和 2. 平成 _____年____月生まれ 3. 西暦	<input type="radio"/>	1. 1ヶ月未満 2. 1～2ヶ月 3. 2ヶ月超
第4子	1. 昭和 2. 平成 _____年____月生まれ 3. 西暦	<input type="radio"/>	1. 1ヶ月未満 2. 1～2ヶ月 3. 2ヶ月超
第5子	1. 昭和 2. 平成 _____年____月生まれ 3. 西暦	<input type="radio"/>	1. 1ヶ月未満 2. 1～2ヶ月 3. 2ヶ月超

ご夫婦のお仕事についてうかがいます。

すべての方にかがいます。(夫婦双方のことを回答ください)

問4 あなた方ご夫婦のいろいろな時期のお仕事についておたずねします。下のa～hの各時期におけるご夫婦双方の①おつとめの状況、②職種、③おつとめ先の従業員数、④片道の通勤時間について回答欄のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

おたずねの対象者	おたずねの対象の時期	①おつとめの状況 ※1							② 職 種						
		1 正規職員	2 パート・アルバイト	3 派遣・嘱託・契約社員	4 自営業主	5 家族従業者・内職	6 無職・家事	7 学生	1 主として農林漁業	2 農林漁業以外の自営業	3 専門職	4 管理職	5 事務職	6 販売・サービス職	7 工場などの現場労働
		a～hのすべてについて、1～7のあてはまる番号に○をつける。1～5に○をつけたときは右の欄に進む。							①で1～5に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける。						
夫	a. 最後に学校を卒業した直後※2	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	b. 現在の結婚を決めたとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	c. 結婚直後	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	d. 現在	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
妻	e. 最後に学校を卒業した直後※2	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	f. 現在の結婚を決めたとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	g. 結婚直後	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	h. 現在	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7

※1 産休・育児休業中の場合は、休業前の状況に○をつけてください。

※2 在学中の方は、前の学校を卒業した直後の状況についてご記入ください。

おたずねの対象者	おたずねの対象の時期	③ おつとめ先の従業員数 (本社・支社を含む)				④ 通勤時間(片道)			
		1 5 99 人	2 100 ～ 299 人	3 300 ～ 以上	4 官 公 庁	1 30 分 以 内	2 1 時 間 以 内	3 1 時 間 半 以 内	4 1 時 間 半 超
		①で1～5に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける。				①で1～5に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける。			
夫	a. 最後に学校を卒業した直後※3	1	2	3	4	1	2	3	4
	b. 現在の結婚を決めたとき	1	2	3	4	1	2	3	4
	c. 結婚直後	1	2	3	4	1	2	3	4
	d. 現在	1	2	3	4	1	2	3	4
妻	e. 最後に学校を卒業した直後※3	1	2	3	4	1	2	3	4
	f. 現在の結婚を決めたとき	1	2	3	4	1	2	3	4
	g. 結婚直後	1	2	3	4	1	2	3	4
	h. 現在	1	2	3	4	1	2	3	4

※3 在学中の方は、前の学校を卒業した直後の状況についてご記入ください。

お子さんをお持ちの方にかがいます。それ以外の方は問5へお進みください。

問4-1 あなた方ご夫婦がお子さんをお持ちになったときの妻（妻は自分の状況、夫は妻の状況を回答）のお仕事についておたずねします。下の a~f の各時期における①おつとめの状況、②職種、③おつとめ先の従業員数、④片道の通勤時間について、あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

おたずねの対象者	おたずねの対象の時期	① おつとめの状況 ※1							② 職 種						
		1 正 規 職 員	2 パ ー ト ・ ア ル バ イ ト	3 派 遣 ・ 嘱 託 ・ 契 約 社 員	4 自 営 業 主	5 家 族 従 業 者 ・ 内 職	6 無 職 ・ 家 事	7 学 生	1 主 と し て 農 林 漁 業	2 農 林 漁 業 以 外 の 自 営 業	3 専 門 職	4 管 理 職	5 事 務 職	6 販 売 ・ サ ー ビ ス 職	7 工 場 な ど の 現 場 労 働
		a~fの該当するすべてについて、1~7のあてはまる番号に○をつける。1~5に○をつけたときは右の欄に進む。							①で1~5に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける。						
第1子を生んだ方	a. 第1子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	b. 第1子が1歳になったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
第2子を生んだ方	c. 第2子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	d. 第2子が1歳になったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
第3子を生んだ方	e. 第3子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	f. 第3子が1歳になったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7

※1 産休・育児休業中の場合は、就業と見なします。休業前の状況に○をつけてください。

*お子さんが4人以上いらっしゃる方は、3人目までの記入で結構です。

おたずねの対象者	おたずねの対象の時期	③ おつとめ先の従業員数 (本社・支社を含む)				④ 通勤時間 (片道)			
		1 1 00 人	2 100 人	3 300 人	4 官 公 庁 以 上	1 30 分 以 内	2 1 時 間 以 内	3 1 時 間 半 以 内	4 1 時 間 半 超
		①で1~5に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける。				①で1~5に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける。			
第1子を生んだ方	a. 第1子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	1	2	3	4
	b. 第1子が1歳になったとき	1	2	3	4	1	2	3	4
第2子を生んだ方	c. 第2子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	1	2	3	4
	d. 第2子が1歳になったとき	1	2	3	4	1	2	3	4
第3子を生んだ方	e. 第3子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	1	2	3	4
	f. 第3子が1歳になったとき	1	2	3	4	1	2	3	4

*お子さんが4人以上いらっしゃる方は、3人目までの記入で結構です。

現在夫婦どちらか、または両方がお仕事をお持ちの方のうちうかがいます（夫婦双方のことを回答ください）。それ以外の方は問6へお進みください。

問5 あなた方ご夫婦の現在のお仕事について、次の①～⑨までの項目に、該当する数字を記入し、あてはまる番号に○をつけてください。

	夫のお仕事について (現在仕事に就いている場合のみ記入)	妻のお仕事について (現在仕事に就いている場合のみ記入)
① 1週間の平均的な労働時間 (残業時間も含む)	週あたり平均 _____ 時間	週あたり平均 _____ 時間
② 年間の収入 (税込み)	1. 300万円未満 2. 300～400万円未満 3. 400～600万円未満 4. 600万円以上	1. 300万円未満 2. 300～400万円未満 3. 400～600万円未満 4. 600万円以上
③ 現在の仕事の継続年数	およそ _____ 年 (※1年未満は1年と記入)	およそ _____ 年 (※1年未満は1年と記入)
④ 今後の継続の見通し	1. 当分は今の仕事を続ける。 2. 転職の可能性有り 3. 退職の可能性有り 4. わからない	1. 当分は今の仕事を続ける。 2. 転職の可能性有り 3. 退職の可能性有り 4. わからない
	予想される理由に <u>1つ</u> ○をつけてください。 1. 仕事・職場の事情 2. (次の) 出産を機に 3. 親族の介護のため 4. その他 ()	予想される理由に <u>1つ</u> ○をつけてください。 1. 仕事・職場の事情 2. (次の) 出産を機に 3. 親族の介護のため 4. その他 ()
⑤ 平均的な家を出る(出勤)時刻	_____ 時 _____ 分頃	_____ 時 _____ 分頃
⑥ 平均的な帰宅時刻	_____ 時 _____ 分頃	_____ 時 _____ 分頃
⑦ 勤務日の睡眠時間	_____ 時間 _____ 分程度	_____ 時間 _____ 分程度
⑧ 通勤時間(片道)	_____ 時間 _____ 分程度	_____ 時間 _____ 分程度
⑨ 不規則勤務であるか (夜勤がある又はシフト制勤務)	1. 規則的な勤務 2. 不規則勤務	1. 規則的な勤務 2. 不規則勤務

妻が現在お仕事をもちでないご夫婦についてうかがいます（妻は自分の状況、夫は妻の状況を分かる範囲で回答）。それ以外の方は問7へお進みください。

問6 あなた（あなたの妻）は、今後就労を希望されていますか。（○は1つ）

- | |
|---|
| 1. 有（すぐにでも、もしくは1年以内くらいに就労したい）
2. 有（1年より先で、就労したい）
3. 無 → 問6-3へ |
|---|

問6-1～問6-2は問6で「1」または「2」と回答した方にうかがいます。「3」を回答された方は問6-3へお進みください。妻は自分の考えを、夫は妻がどのように考えているか分かる範囲でお答え下さい。

→ 問6-1 どのような雇用形態なら就労しようと思えますか。（○はあてはまるものすべて）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 正規職員 | 4. 自営業主・家族従業者 |
| 2. パート・アルバイト | 5. 内職 |
| 3. 派遣・嘱託・契約社員 | 6. その他（ ） |

問6-2 希望される勤務地はどちらですか。（○はあてはまるものすべて）

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. 自宅 | 3. 奈良県内（居住していない市町村） |
| 2. 居住市町村（自宅外） | 4. 奈良県外 |

問6-3～問6-4は問6で回答したすべての方にうかがいます。

問6-3 現在就労していない理由または今後就労を希望しない理由は何ですか。次の中から最大の理由、第二の理由、第三の理由をそれぞれ1つ選んで右の回答欄に番号を記入してください。

- | 就労をしない理由または希望しない理由 |
|-------------------------|
| 1. 自宅に近い勤め先が見つからない |
| 2. 希望の給料に合う勤め先が見つからない |
| 3. 希望の勤務時間に合う勤め先が見つからない |
| 4. 希望の雇用形態に合う勤め先が見つからない |
| 5. 趣味など仕事以外にやりたいことがある |
| 6. 健康上の理由 |
| 7. 家族が反対する |
| 8. 経済的に働く必要がない |
| 9. 子育ての負担が大きい |
| 10. 安心して子どもを預けられるところがない |
| 11. 家事の負担が大きい |
| 12. 親や家族の介護・看護 |
| 13. 働きたくない |
| 14. 子育てに専念したい |
| 15. その他（具体的に： ） |
| 16. 特に理由はない |

回答欄		
最大の理由	第二の理由	第三の理由

問6-4 今後どのような条件が整えば就労しようと思いますか。
(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. 保育所等の保育サービスが利用できること
2. 放課後児童クラブが利用できること
3. 短時間勤務ができる仕事があること
4. 子どもの看護・授業参観・急病等の際に休暇を取りやすい職場であること
5. 自分の知識・能力に合う仕事があること
6. 事前に自分の知識・能力を高めることができること
7. パートナー（夫）の理解・協力を得られること
8. 親の理解・協力を得られること
9. どのような条件が整っても、就労しようと思わない。
10. その他（具体的に： _____）

妻が以前お仕事をされていたが、現在はお仕事をお持ちでない夫婦について（妻は自分の状況、夫は妻の状況を回答）うかがいます。それ以外の方は問8へお進みください。（産休・育児休業は「仕事を辞めた」と捉えません）

問7 あなた（あなたの妻）がお仕事を辞めた時期はいつごろですか。（複数回辞めている場合、初めて辞めた時期に○をつけてください。）

- | | | |
|-------------|------------|-----------------|
| 1. 結婚とほぼ同じ頃 | 4. 第2子出産前 | 7. 第3子出産以降 |
| 2. 第1子出産前 | 5. 第2子出産以降 | 8. その他（ _____ ） |
| 3. 第1子出産以降 | 6. 第3子出産前 | |

問7-1 あなた（あなたの妻）がお仕事を辞めた理由は何でしたか。下の理由のうちから、あてはまる番号すべてに○をつけ、その中で最大の理由には◎をつけてください。

1. 家事・子育てに専念したかったから
2. もともと仕事を辞めたかったから
3. 職場では、結婚や出産を機に退職するのが当たり前だったから
4. 出産休暇・育児休暇が取りにくい職場だったから
5. 子育てをしながら仕事を続けられる雰囲気が職場になかったから
6. 子どもが生まれ、仕事と子育ての両立が困難となったから
7. 保育所等の保育サービスが利用できなかったから
8. 子どもが小学校に入学したから
9. パートナー（夫）の理解や協力が得られなかったから
10. 親の理解や協力が得られなかったから
11. 職場が遠かったから
12. 奈良県に転入し、職場が遠くなったから
13. その他（具体的に： _____）

ご夫婦の出会いと結婚のきっかけについてうかがいます。

すべての方うかがいます。

問8 あなた方ご夫婦はどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| 1. 学校で | 8. 街中や旅先で |
| 2. 職場や仕事の関係で | 9. アルバイトで |
| 3. 幼なじみ・隣人関係 | 10. 民間の出会いイベントで |
| 4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動・
習い事で | 11. 公的な出会いイベントで |
| 5. 友人や兄弟姉妹を通じて | 12. その他
() |
| 6. 見合いで(親戚・上役などの紹介も含む) | |
| 7. 結婚相談所で | |

問9 あなた方ご夫婦が、最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけは何ですか。(○は2つまで)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 結婚資金(挙式や新生活の準備のための費用)が用意できた |
| 2. 収入や住居など結婚生活のための経済的基盤ができた |
| 3. 自分または相手の仕事の事情 |
| 4. できるだけ早く一緒に暮らしたかった |
| 5. 年齢的に適当な時期だと感じた |
| 6. できるだけ早く子どもがほしかった |
| 7. 子どもができた |
| 8. 友人や同年代の人たちの結婚 |
| 9. 親や周囲のすすめ |
| 10. その他(具体的に:) |

家事・育児の分担や夫婦の関係についてうかがいます。

すべての方とうかがいます。

問10 あなたとパートナー（夫または妻）との関係についてお聞きします。それぞれ右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。

	1 あてはまる	2 どちらかといえばあてはまる	3 どちらかといえばあてはまらない	4 あてはまらない
① パートナー（夫または妻）は家族と一緒に過ごす時間をつくる努力をしている	1	2	3	4
② パートナー（夫または妻）は私の悩みや不満によく耳を傾けてくれる	1	2	3	4
③ パートナー（夫または妻）は私の仕事や家事、子育てをねぎらってくれる	1	2	3	4
④ 子育てについてパートナー（夫または妻）とよく話し合っている	1	2	3	4
⑤ 私とパートナー（夫または妻）は子育てや家事などをお互い分担し助け合っている	1	2	3	4

すべての方とうかがいます。（夫婦双方のことを回答ください）

問11 あなた方ご夫婦は家事をどれくらいしていますか。

	夫					妻				
	5 いつもしている	4 ほとんどしている	3 半分くらいしている	2 時々している	1 まったくしていない	5 いつもしている	4 ほとんどしている	3 半分くらいしている	2 時々している	1 まったくしていない
① 食事のしたくをする	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
② 食事の後片付けをする	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③ 買い物をする	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④ 洗濯をする	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤ 掃除をする	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑥ ごみを出す	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

お子さんをお持ちの方にかかいます（夫婦双方のことを回答ください）。それ以外の方は問22へお進みください

問12 あなた方ご夫婦は育児をどれくらいしていましたか、または、現在どれくらいしていますか。

	夫					妻				
	5 いつもしている	4 ほとんどしている	3 半分くらいしている	2 時々している	1 まったくしていない	5 いつもしている	4 ほとんどしている	3 半分くらいしている	2 時々している	1 まったくしていない
① 子どもをあやす	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
② 子どもを寝かしつける	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③ 夜泣きの対応	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④ オムツがえ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤ 授乳（ミルク育児・混合育児を実施している場合を含みます）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑥ 離乳食・食事	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑦ 入浴・沐浴	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑧ 歯ブラシ・爪切りなどの衛生面のケア	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑨ 健診や予防接種に連れて行く	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑩ 子どもが病気の時、面倒を見る	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑪ 子どもと一緒に遊ぶ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑫ 保育所・認定こども園・幼稚園等の送り迎え（該当する場合のみ）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

子育ての不安感・負担感や手助け・相談相手についてうかがいます。

お子さんをお持ちの方全員にうかがいます。

問13 子育ての不安感や負担感などに関する以下の①～⑤の項目について、あなた自身はどのように感じていますか。それぞれ右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。

	1 まったく そう感じる	2 どちらかと いえばそう 感じる	3 どちらかと いえばそう 感じない	4 まったく そう感じない
① 子育てに身体的・体力的な不安・負担を感じている	1	2	3	4
② 子育てに心理的・精神的な不安・負担を感じている	1	2	3	4
③ 子育てに金銭的・経済的な不安・負担を感じている	1	2	3	4
④ パートナー（夫または妻）と一緒に子育てをしていると感じている	1	2	3	4
⑤ 子育てをされていて周囲から孤立していると感じている	1	2	3	4

お子さんをお持ちの妻にうかがいます。

問14 妻のみに伺います。回答者が夫の場合は、回答不要です。出産前と出産後の各時期において、精神的・肉体的な不安感がどれくらいありましたか。

	1 とても不安	2 少し不安	3 不安はなかった
① 妊娠初期（～13週）	1	2	3
② 妊娠中期（14週～27週）	1	2	3
③ 妊娠後期・臨月（28週～）	1	2	3
④ 出産直前・直後	1	2	3
⑤ 新生児期（生後4週間まで）	1	2	3
⑥ 生後2ヶ月～4ヶ月（〔概ね〕首がすわる時期）	1	2	3
⑦ 生後5ヶ月～8ヶ月 （〔概ね〕ひとりすわり、離乳食を始める時期）	1	2	3
⑧ 生後9ヶ月～11ヶ月 （〔概ね〕ハイハイ・つかまり立ちを始める時期）	1	2	3
⑨ 1歳	1	2	3
⑩ 2歳	1	2	3
⑪ 3歳～5歳	1	2	3

お子さんをお持ちの妻にうかがいます。

問15 妻のみに伺います。回答者が夫の場合は、回答不要です。 妊娠期の気持ちや状態でそれぞれあてはまるものはどれですか。（○はあてはまるものすべて）

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 赤ちゃんが生まれてくるのが嬉しかった | 5. 訳もなく落ち込んだりした |
| 2. 出産まで順調だった | 6. 体調が不安定だった |
| 3. 出産が不安だった | 7. ストレスがあった |
| 4. 子育てが不安だった | 8. その他 |
| （具体的に： _____） | |

問16 妻のみに伺います。回答者が夫の場合は、回答不要です。 問14で不安だった時期に、子育てがしんどいと感じた要因であてはまるものは何ですか。（○はあてはまるものすべて）

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 子育てについて分からないことが多い | 7. 訳もなくイライラした |
| 2. 誰も助けてくれない | 8. 母乳の悩み |
| 3. 赤ちゃんがなぜ泣くのか分からない | 9. 夫との関係 |
| 4. 夜泣きで寝不足だった | 10. 家族との関係 |
| 5. 産後体調がすぐれなかった | 11. 子どもの発達や健康のこと |
| 6. 子どもがかわいいと思えなかった | 12. その他 |
| （具体的に： _____） | |

問17 妻のみに伺います。回答者が夫の場合は、回答不要です。 問14で不安だった時期に家事や育児を、①実際に助けてくれた（くれている）人、②助けてほしかった（ほしい）人は誰ですか。（○は1つ）

①助けてくれた（くれている）人

- | | |
|---------|----------------|
| 1. 夫 | 6. きょうだい等の親族 |
| 2. 妻の母親 | 7. 友人（ママ友） |
| 3. 妻の父親 | 8. 近所の人 |
| 4. 夫の母親 | 9. その他（ _____） |
| 5. 夫の父親 | |

②助けてほしかった（ほしい）人

- | | |
|---------|----------------|
| 1. 夫 | 6. きょうだい等の親族 |
| 2. 妻の母親 | 7. 友人（ママ友） |
| 3. 妻の父親 | 8. 近所の人 |
| 4. 夫の母親 | 9. その他（ _____） |
| 5. 夫の父親 | |

問18～問20は、小学生未満（乳幼児）のお子さんをお持ちの方にうかがいます。それ以外の方は問21へお進みください。

問18 あなたは、子育てについて、気軽に相談できる人がいますか。（○は1つ）

1. 3名以上いる	2. 1～2名いる	3. いない → 問19へ
-----------	-----------	---------------

↓

問18-1 問18で「1.」または「2.」と回答した方にうかがいます。

気軽に相談できる人は誰ですか。（○はあてはまるものすべて）

1. 親や家族	5. 学校や教員
2. 友人	6. 行政の相談窓口
3. 近所の人	7. その他
4. 子育ての支援者	(具体的に:)

問19 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いですか、それともつらいと感じることが多いですか。（○は1つ）

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい
3. つらいと感じることの方が多い
4. その他（具体的に:)
5. わからない

問20 以下のような不安や悩みがありましたか（現在ありますか）。（○はあてはまるものすべて）

1. 仕事や家事が忙しくて、子どもとのふれあいが十分できない
2. 仕事や家事が忙しくて、子どものしつけが十分できない
3. 自分の自由な時間がない
4. 子ども連れで行動したい場合、不自由を感じる
5. 安全な遊び場がない
6. 出産や育児に費用がかかりすぎる
7. パートナー（夫または妻）が家事や育児に協力的でない
8. 安心して子どもを預けられるところがないため、仕事との両立が難しい
9. 保育所・幼稚園の行事や健康診断、予防接種などの時、仕事を休みにくい
10. 乳児（0歳児）を預けられるところがない
11. 子どもが病気の時、預かってくれるところがない
12. 保育時間が限定されており、子どもの送り迎えが困難
13. 早朝や深夜などに仕事をする場合、子どもを預けるところがない
14. 育児方針について、子どもの祖父母と意見が合わない
15. 悩み事の相談先がわからない
16. その他（具体的に:)
17. 不安や悩みは特にない

男性の育児や家事への関わりについてうかがいます。

お子さんをお持ちの方全員にうかがいます。

問21 あなた（あなたの夫は）はイクメン（育児を積極的にする男性）だと思いますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 思う | 3. 思わない |
| 2. どちらかと言えばそう思う | |

お子さんをお持ちの妻にうかがいます。

問21-1 妻のみに伺います。回答者が夫の場合は回答不要です。あなたの夫の子育ての関わり方のイメージに近いのはどれですか。（○は1つ）

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 十分関わっている | 3. 全く関わっていない |
| 2. あまり関わっていない | |

お子さんをお持ちの夫にうかがいます。

問21-2 夫のみに伺います。回答者が妻の場合は、回答不要です。あなたの子育ての関わり方のイメージに近いのはどれですか。（○は1つ）

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 十分関わっている | 3. 全く関わっていない |
| 2. あまり関わっていない | |

問21-3 問21-2で「2. あまり関わっていない」「3. 全く関わっていない」を選んだ方に伺います。子育てに関わらない理由は何ですか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

- | | |
|---|------------|
| 1. 仕事が忙しいから | 2. 関心がないから |
| 3. 育児や家事のやり方が分からないから | |
| 4. 妻からやらなくてよいと言われているから | |
| 5. 夫が、育児や家事は女性がするものという考えを持っているから | |
| 6. 妻が、育児や家事は女性がするものという考えを持っているから | |
| 7. 夫または妻の親族が、育児や家事は女性がするものという考えを持っているから | |
| 8. その他（ | ） |

子どもを持つことについてうかがいます。

すべての方へうかがいます。

問22 あなた方ご夫婦にとって、理想的な子どもの数は何人ですか。(○は1つ)

理想とする子どもの数 (a)	
0. 子どもはいらない → 問26へ	
1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上 (.....)人	

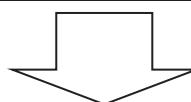
問22-1 理想的な子どもの数を1人以上とお考えになる理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、その中で最大の理由には◎をつけてください。

1. 結婚して子どもを持つことは自然なことだから 2. 子どもを持つことで周囲から認められるから 3. 子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから 4. 子どもは老後の支えになるから 5. 子どもは将来の社会の支えになるから 6. 子どもは夫婦関係を安定させるから 7. 好きな人の子どもを持ちたいから 8. 夫や親などの周囲が望むから 9. その他 (具体的に: _____)
--

問22で理想的な子どもの数を1人以上と回答した方へうかがいます。それ以外の方は、問26へお進みください。

問23 あなた方ご夫婦の今後のお子さんの予定についておたずねします。①今後のお子さんの予定数と②希望の時期について、また、③今後の予定も含めて全部で何人のお子さんを持つおつもりかを、あてはまる番号に○をつけてください。

① 今後のお子さんの予定 (現在妊娠中のお子さんも含めて)						
0. (もう) 生むつもりはない → ③へ						
1. (あと) 1人生むつもり 2. (あと) 2人生むつもり 3. (あと) 3人生むつもり 4. (あと) 4人以上生むつもり	<table border="1"> <thead> <tr> <th>② (次の) お子さんを希望する時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. できるだけ早く</td> </tr> <tr> <td>2. しばらく間をおいてから</td> </tr> <tr> <td>3. とくに考えていない</td> </tr> <tr> <td>4. 現在妊娠中</td> </tr> </tbody> </table>	② (次の) お子さんを希望する時期	1. できるだけ早く	2. しばらく間をおいてから	3. とくに考えていない	4. 現在妊娠中
② (次の) お子さんを希望する時期						
1. できるだけ早く						
2. しばらく間をおいてから						
3. とくに考えていない						
4. 現在妊娠中						



③ 今後の予定も含めて全部で何人のお子さんを持つおつもりですか。(b)	
0. 子どもは持たない	1. 1人 2. 2人 3. 3人
4. 4人	5. 5人以上 (.....人)

問22と問23で「持つつもりの子どもの数」が「理想とする子どもの数」より少ない方に
うかがいます。それ以外の方は、問26へお進みください。

問24 持つつもりの子どもの数（b：問23③）が、理想とする子どもの数（a：問
22）より少ないのはどうしてですか。下の理由のうちから、あてはまる番号す
べてに○をつけ、その中で最大の理由には◎をつけてください。

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 家が狭いから
3. 自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから
4. 子どもがのびのび育つ環境ではないから
5. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
6. 高年齢で生むのはいやだから
7. これ以上、育児の心理的、肉体的不安に耐えられないから
8. 健康上の理由から
9. 欲しいけれどもできないから
10. 夫の家事・育児への協力が得られないから
11. 夫が望まないから
12. 末子が夫の定年退職までに成人してほしいから
13. その他（具体的に： _____)

問24で「1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから」を選択した方にうかがいます。そ
れ以外の方は、問26へお進みください。

問25 子育てや教育にお金がかかりすぎると考える要因について、下の理由のう
ちから、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 出産にかかる費用
2. 衣食住にかかる費用
3. 医療にかかる費用
4. 保育所・認定こども園・幼稚園等にかかる費用
5. 小学校・中学校教育にかかる費用
6. 高等学校教育にかかる費用
7. 大学教育にかかる費用
8. その他（具体的に： _____)

家族観・子ども観についてうかがいます。

すべての方にうかがいます。

問26 結婚、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考えがありますが、下に例として①～⑮のような考え方を示しました。それぞれについて、あなた自身はどのようにお考えでしょうか。それぞれ右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。

	1 そう 思う	2 ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	3 ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ な い	4 そ う 思 わ な い
① 生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない	1	2	3	4
② 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである	1	2	3	4
③ 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
④ 結婚したら、子どもは持つべきだ	1	2	3	4
⑤ 少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たずに家にいるのが望ましい	1	2	3	4
⑥ 結婚していなくても、子どもを持ってかまわない	1	2	3	4
⑦ 結婚してよかったと思う	1	2	3	4
⑧ 妊娠をきっかけとする結婚（いわゆる「授かり婚」）には抵抗がない	1	2	3	4
⑨ 子どもにはできるだけお金（十分な教育費用など）をかけたいと思う	1	2	3	4
⑩ 子どもがいたら生活は楽しくなると思う（楽しい）	1	2	3	4
⑪ 老後のことを考えると子どもはいた方がよいと思う	1	2	3	4
⑫ 子どもができると子ども中心の生活になるのは仕方がないと思う	1	2	3	4
⑬ 子どもは一人よりもきょうだいがいる中で育てたいと思う	1	2	3	4
⑭ 親にも子育てに協力してもらいたいと思う	1	2	3	4
⑮ 子どもを持つことで自分も成長できると思う	1	2	3	4

子育て支援策についてうかがいます。

すべての方へうかがいます。

問27 奈良県は結婚して子どもを生き育てやすいところだと思いますか。①あてはまる番号に○をつけ、②③その理由について、あなたが感じている奈良県のイメージにあてはまる番号すべてに○をつけてください。

①奈良県は結婚して子どもを生き育てやすいところだと思いますか
1. はい
2. いいえ



②「1. はい」の理由
1. 買物など日常の生活環境が整っているから 2. 通勤・通学に便利だから 3. 教育環境が充実しているから 4. 医療が充実しているから 5. 家賃など住居費が安いから 6. 治安を守るための対策が十分だから 7. 福祉サービスが充実しているから 8. 緑などの自然環境がよいから 9. その他（具体的に： _____）
③「2. いいえ」の理由
1. 買物など日常の生活環境が整っていないから 2. 通勤・通学に不便だから 3. 教育環境が充実していないから 4. 医療が充実していないから 5. 家賃など住居費が高いから 6. 治安を守るための対策が不十分だから 7. 福祉サービスが充実していないから 8. 緑などの自然環境がよくないから 9. その他（具体的に： _____）

すべての方へうかがいます。

問28 父親も育児休暇・休業を取った方がいいと思いますか。（○は1つ）

1. 思う 2. 思わない	3. どちらとも言えない
------------------	--------------

問28-1 問28で「1. 思う」を選んだ方に伺います。父親の育児休暇・休業の取得期間はどれくらい必要だと思いますか。（○は1つ）

1. 1週間以内 2. 2週間程度 3. 1ヶ月程度	4. 2ヶ月程度 5. 3ヶ月以上
----------------------------------	----------------------

すべての方にうかがいます。

問28-2 すべての方に伺います。企業における男性の育児休暇・休業の取得率が低い理由（H28：奈良県3.2%・全国：5.14%）は何だと思えますか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

1. 会社に人的余裕がなく、職場の仕事が物理的に回らなくなる
2. 職場の理解がなく、取得できる雰囲気でない
3. 男性が育児休暇を取得すると、実際、出世に影響が出たり、不合理な待遇を受けている。
4. 男性は育児のために休まず働くべきであるという社会的風潮
5. 育児休暇中の給与減
6. 男性側が育児に興味がなく、仕事をしたいという考えを持っている。
7. 妻が、男性は働くべきであるという考え方を持っている。
8. その他（)

すべての方にうかがいます。

問29 あなたは、保育所等のサービスに対し、どのようなことを望みますか。（○はあてはまるものすべて）

1. 待機しなくても入所できるよう、保育所等の数や定員を増やすこと
2. バスなどによる保育所までの送迎サービスの実施
3. 一時保育（緊急時など、一時的に利用すること）の充実
4. 延長保育（通常の開所時間を超えて行われる保育）の充実
5. 夜間保育（22時頃まで行われる保育）の充実
6. 病児・病後児保育（風邪などの病児又は病後児を預かること）の充実
7. 必要に応じて柔軟に行われる保育（週2～3日程度又は午前か午後のみ）の充実
8. 保育所内子育て相談コーナー（地域子育て支援拠点（地域子育て支援センターなど））の設置・拡充
9. 保育所と幼稚園の機能の一体化
10. 今のままでよい
11. その他（具体的に：)
12. わからない

問30 あなたは、子育てをする際に、地域住民が主体的に実施する活動として、どのようなものがあればいいと思えますか。（○はあてはまるものすべて）

1. 子育てに関する悩みを気軽に相談できるような活動
2. 子育てをする親どうしで話ができる仲間づくりの活動
3. 子育てに関連した情報を簡単に入手しあえるような活動
4. 不意の外出の時などに子どもを預かる活動
5. 子育て家庭の家事を支援する活動
6. 子どもにスポーツや勉強を教える活動
7. 子どもと遊んでくれる活動
8. その他（具体的に：)
9. 特にない
10. わからない

すべての方にかがいます。お子さんをお持ちでない方はこの質問で回答が終了します。
 自由意見がある場合は、最終ページに記載欄がありますので、記入願います。

問31 奈良県で子育てをするにあたり、下記問32の①～⑧の各項目について、最重要だと思うものを1つ、次に重要だと思うものを2つ選んで記入して下さい。

最重要と 思う番号	
--------------	--

次に重要と 思う番号		
---------------	--	--

お子さんをお持ちの方にかがいます。

問32 奈良県で子育てをするにあたり、次の①～⑧の各項目について、どれくらいの「満足度」を感じていますか。各項目それぞれの「満足度」について、あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

	満足度			
	4	3	2	1
	て い る	て い る	て い ない	さ れ て い ない
	十分満 たされ	えど ばち らか さと れい	えど ばち らか さと れい	ほと んど 満 た
① 子育てにかかる経済的支援	4	3	2	1
② 保育所等の保育サービスの充実	4	3	2	1
③ 親子を対象とした地域における子育て支援事業 (地域子育て支援拠点事業やファミリーサポート センターなど)	4	3	2	1
④ 男性の育児休暇取得の推進	4	3	2	1
⑤ 働き方改革の推進・ワークライフバランスの向上	4	3	2	1
⑥ 出産・子育て後、再就職を希望する者に対する 支援	4	3	2	1
⑦ 子育てしやすい住宅施策やまちの遊び場の充実	4	3	2	1
⑧ 自然・社会体験、ボランティア、スポーツ活動 など子どものための事業	4	3	2	1

お子さんをお持ちの方にはうかがいます。

問33 あなた方ご夫婦のお子さんが3歳になるまでの間、子育てに関する各制度や施設を利用しましたか。(○はあてはまるものすべて)

	利用した制度や施設																		
	1 産前・産後休暇制度	2 育児休業制度(妻)	3 育児休業制度(夫)	4 短時間勤務制度(妻)	5 短時間勤務制度(夫)	6 公立の認可保育所(特例保育事業を含む)	7 私立の認可保育所	8 公立の認定こども園(保育所と幼稚園が一体化した施設)	9 私立の認定こども園	10 小規模保育事業	11 家庭的保育事業	12 保育所・幼稚園等の一時預かり	13 事業所内保育事業	14 企業主導型保育事業	15 認可外保育施設(託児所・ベビーホテル)など	16 民間のベビシッター	17 ファミリーサポートセンター(会員間の育児の相互援助活動)	18 地域の子育て支援拠点(親子の交流や育児相談をする場)	19 どれも利用しなかった
おたずねのお子さん	○はあてはまるものすべて																		
第1子	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
第2子	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
第3子	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19

問33-1 「18. 地域の子育て支援拠点」を利用しなかった方にお伺いします。なぜ利用しなかったのか、あてはまるものに○を1つつけてください。

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. きょうだい近く | 6. 必要性を感じなかった |
| 2. 友人(ママ友)がいた | 7. 何となく行きにくかった |
| 3. 親や親戚が近く | 8. その他 () |
| 4. 地域の子育て支援拠点を知らなかった | |
| 5. 身近な場所に地域の子育て支援拠点がなかった | |

本調査について、あるいは結婚、出産、子育て、少子化などにつきまして、ご意見等がございましたら、下記の欄にどのようなことでもご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

回答後の調査票は同封の返信用封筒に入れ、9月到着分は9月24日(月)、10月到着分は10月24日(水)までにご投函下さい。(調査票や封筒には氏名を書かず無記名でお願いします)

お問合せ先 奈良県福祉医療部 こども・女性局女性活躍推進課
TEL:0742-27-8729

